

# 広報

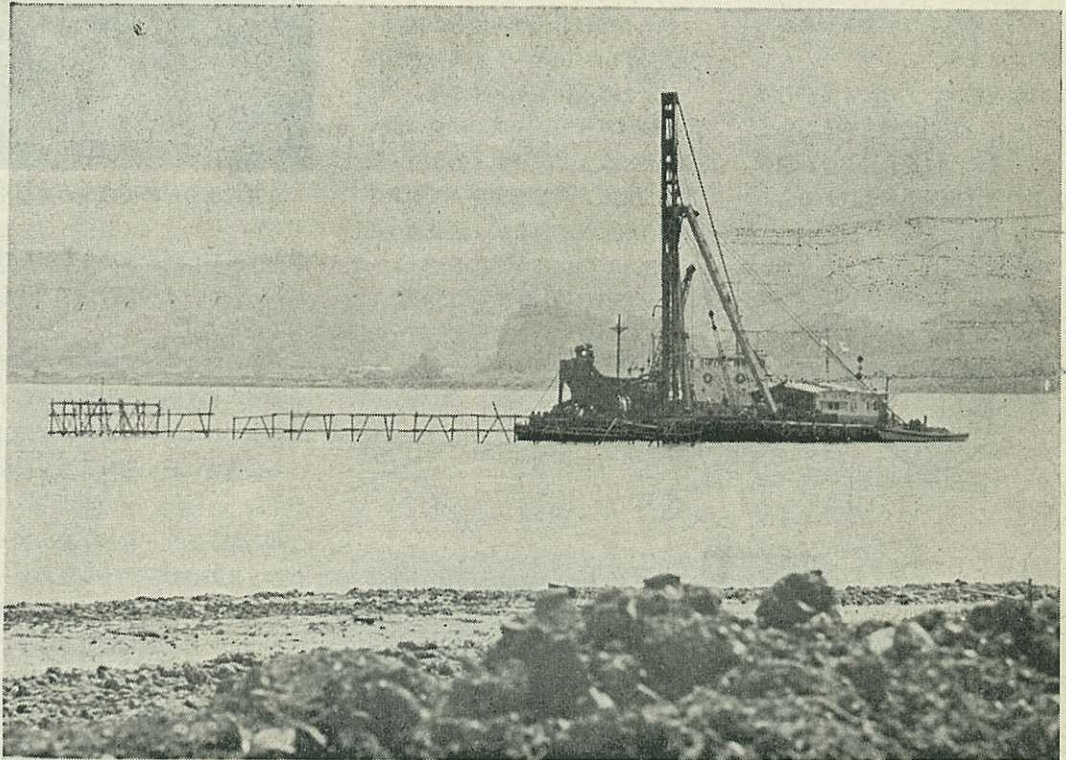
# いまり

市の人口  
4月1日現在  
総人口 66,306人  
男 31,252人  
女 35,054人  
世帯数 15,402世帯

昭和29年8月19日  
第3種郵便物認可

○毎月1日発行 昭和42年5月1日 伊万里市役所秘書企画課発行

No. 157



## 開港控えて ふ頭建設始まる

S.42.4.25 造成中の久原地区工場用地で

- 1日・20日 交通安全の日
- 1日～7日 憲法週間
- 1日～14日 子どもの読書週間
- 3日 憲法記念日
- 5日 子どもの日
- 5日～11日 全国児童福祉週間
- 10日～16日 愛鳥週間
- 21日 日本体操祭
- 22日～31日 春の全国交通安全運動

### 広報こよみ

- 3日 市婦人会バレーボール大会
- 5日 つつじ祭り
- 6日 黒川老人クラブ総会
- 7日 伊万里町民運動会
- 11日 松浦中央婦人学級
- 18日～22日 建築展(商工会議所)
- 19日 市交通対策協議会  
無料法律相談
- 21日 波多津町民運動会
- 23日 文部省委嘱松浦婦人学級  
市政モニター会議
- 25日 南波多中央婦人学級

- 27日 二里老人クラブ総会
  - 28日 山代総合社会教育研究大会
  - 29日 教職員交通教室
- ☆つごうによって変更することがあります。
- ☆あなたの町や部落で明るい話題がありましたら市役所秘書企画課広報統計係へお知らせください。

# 5月



# 市営火葬場近く完成

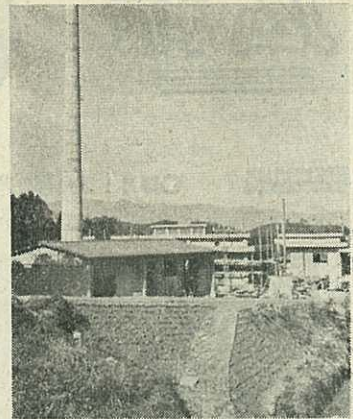
## 現在の5施設は閉鎖

昨年から建設中の統合火葬場が  
かく完成します。

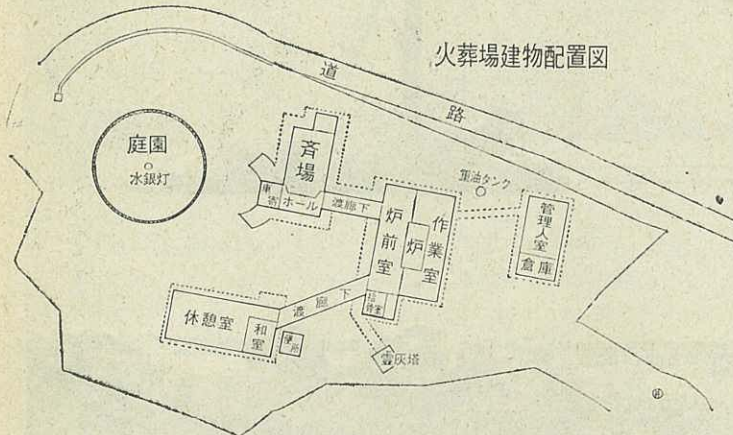
し尿処理場は、すでに4月から操  
業を始め、上水道拡張工事もちかく  
給水できるように進めており、環境  
衛生面の三大建設事業が終わること  
になります。

新火葬場は、大坪町白野の国道  
202号線から360メートル東の方には  
いったところにあります。

敷地2,936平方メートルに重油炉4  
基を備えた上屋や斎場・待合室・管  
理人住宅などの建物が建っています  
事業費2,508万円は、大蔵省や佐



完成まじかの火葬場の建物



賀州市町村振興資金からの長期借金  
1,100万円と一般財源1,400万円をあ  
てています。

新施設は、4体同時に約2時間で  
火葬できますから、遺族のかたは、  
待合室で休んでいただき、その日の  
うちに遺骨は家に帰れることになり  
ます。

伊万里・大川・松浦・東山代・山  
代の5火葬場は閉鎖するため新火葬  
場との距離が遠くなり、霊きゆう車  
の配車がこんご問題になります。

昨年の霊きゆう車利用状況をみる  
と、500回の運行のうち、1日3回以  
上が52日、2回が88日もあります。

いままで、霊きゆう車のつごうが  
つかないときは葬儀時間をズラして  
もらっていましたが、こんご遠隔地  
のかたは特に心配だと思います。

幸い、民間業者に霊きゆう車が購  
入される予定でありその心配はな  
くなりました。

市の霊きゆう車の使用料金は、現  
在のところ市内一律1,300円です。

## 県知事 選挙の投票率81%

4月15日の県知事・県議会議員選  
挙の結果は、次のとおりでした。

当日有権者数4万176人で、投票  
率は、81.13パーセントです。

投票率の最高は、南波多第1投票  
所(南波多公民館)の92.51パーセン  
ト、最低は、東山代第2投票所(滝  
野中学校)の73.43パーセントです。

### 市内での立候補者別得票数

(県知事選挙)

党 派	氏 名	得 票 数
無 所 属	池田 直	27,404票
日本共産党	江口子午三	2,911票

(県議会議員選挙) 定員—3人

自由民主党	橋口 四郎	9,907票
自由民主党	山口 正次	8,012票
日本社会党	高橋 義男	7,091票
自由民主党	福永 常明	7,036票

和主義が変ぼうして、利己主義・大衆主義・闘争主義となれば、それは勢いのおもむくところ「無法性」に  
つながる。  
◆たしかに、今の日本には「無法性」を当然視するよ  
うな社会風潮が横行してい  
る。  
◆憲法にしても、条約やそ  
の他の法律にしても、自分  
の手に解釈して自分の都合  
の悪い法は守らなくともい  
いというムードが一般化し  
ている。  
◆未成年のあいだはともか  
く、もはや成人となったか  
らには、自分勝手な解釈で  
生活することは許されない  
社会のルールのなかで自ら  
りっぱにその役割を果たす  
のが成人のつとめである。  
◆社会ルールの大もとであ  
る憲法がいまだに闘争の具  
となり、いたずらに闘争の  
因となるようでは、世界の  
民主主義国への仲間入りは  
ほど遠い。  
◆まず、法を守る社会風潮  
が育てられねばならない。  
それが育ってはじめて憲法  
の精神が国民の生活のなか  
に浸透する。そしてそこか  
ら新憲法の成人としての歩  
みが始まる。



# 水道料金値上げ 6月議会に提案予定

## ことしから断水の心配なくなる

4か年継続事業で進めていた上水道拡張工事がちかく完成します。5月中には有田川の水を供給します。

いま、1日5,000トン、1万7,000人に給水していますが、渇水期には3,500トンの水量しか望めず、非常に迷惑をかけていました。

ことしからは3万人分9,000トンを提供しますからふんだんに使えます。

### 苦しくなった水道経営

しかし、工事に要した2億7,000万円の借金返済のため、こんごの水道財政は相当苦しくなります。

借金の返済額は、昭和41年度1,135万円でした。こんご8年間は多くなる一方です。昭和49年度には、2,909万円を返済しなければなりません。

また、最近の物価の値上り、人件費の増などから水道会計は、昭和41年度150万円の赤字です。このままでいけば、42年度は1,000万円の赤字になります。給水人口増・区域拡張に伴う水道料金の収入増をみこんでも収支の均衡はとれません。

そのため、独立採算制を原則としている水道事業は、不足額のほとんどを料金引き上げに頼らざるをえません。

こんど料金を引き上げれば、昭和30年以後改訂していませんから12年振りの値上げです。

しかし、水道経営は、利益をあげることも損をすることも好ましいことではありませんので、一般に納得のいく料金にする必要があります。

市は昨年から料金改訂の検討を始めています。

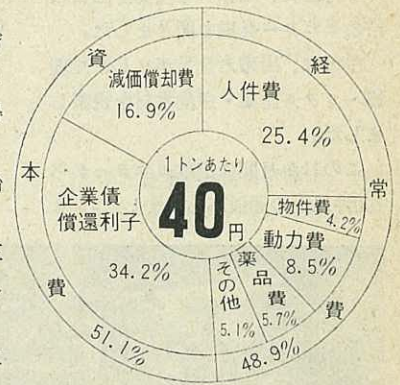
もちろん改訂料金の算出は、適正な原価に照らして公正妥当な、そして利潤をみこまない方針です。

料金は、人件費・物件費のほかに電力費・消毒薬品代・借金返済金・給水戸数・給水量などすべての数字を基礎にして算出しますが、水道の水1トンを作るのに40円6銭の金があるようです。

この計算からすると、10トンあた

りの家庭用の基本料金は、現在の200円が350円から400円ていどになります。

水道の水1トンを作る経費の内訳



最終的な改訂料金は、まだ決まっておられません。ちかく原案を決定、6月の定例市議会に提案し7月に使われた分から新料金で納入してもらう予定です。



### 道路パトロールカー ぎょうも活躍中

パトロール地区の伊万里黒川・波多津・南波多・大川・松浦の各町で、路面整備6万平方メートル・側溝2,300メートル・橋の修理7か所・石積み・盛土・土

砂取り除きなどを行ないました。

これからは、市道の舗装改良のための舗装補修班の設置も計画しています。

道路パトロール・カーへの連絡は区長・駐在員を通じてください。できるだけはやく補修します。

市道の維持補修に機動力をもたせるために道路パトロール・カーを配置してから2年になります。

この車には、作業員が10人乗りこんでいます。

昨年の4月からことし2月までに231日・延べ2,151人が働きました。

- ◆ ことしの五月三日は、新憲法が施行されて満三十年になる。いわば、新憲法の成人の日当たる。新憲法も成人式を迎えたのであるから、もうそろそろ、その精神が国民生活の中身になってもよさそうである。
- ◆ ところが現実はどうか。日本があまり急に背のびしたためか、憲法の精神と国民の生活とはバラバラに離れてしまっている感じがする。
- ◆ 新憲法が施行されたときその大きな特色として、自由主義・民主主義・平和主義があげられた。果たして二十年後の今日、国民一人一人の心の中にしっかりとそれが根をおろしているであろうか。
- ◆ 否、現状は、自由主義が利己主義にかわり、民主主義は大衆主義へと飛躍し、平和主義は闘争主義に衣がえしつつある。
- ◆ 自由主義・民主主義・平





# 建設的意見が3日に1件

## 市政モニターからの通信

3月29日、昭和41年度第2回目の市政モニター会議を開きました。

午後は、出席者全員が、し尿処理場・ラクダ産業・伊港木材を視察しました。

この11か月間に市政モニターから100件以上の通信がありました。3

日に1件の割合で意見がのべられたこととなります。

これらの通信は、市政各分野にわたっており、市政運営へ反映させるためすぐ採用されたものもたくさんあります。

当日の会議では、次のような意見がいただきました。

△一般市民の意見もモニターと同様の措置をとるか。

(係からおこたえ) 住所・氏名明記された市民の意見に対しては正式に文書で回答するとともに、紙上匿名でも「広報いまり」



合板工場を見学する市政モニター

### 市政モニター選考中

市政モニターの募集は、4月20日でしめぎりました。40人ちかくの応募者がありました。

定員が24人であることから、職業地域などを勘案して現在選考中です

【おこたえ】学校給食の調理従事者について文部省から次のような通達があつています。  
(一)調理従事者に対しては、学校医・保健所等の協力をえて、毎月一回以上の検便と定期的健康診断を受けさせるほか、常にその健康状態に留意し、下痢・化膿性疾患等にかかり、あるいは

【とい】給食センター従業員はマスクをつけよう。給食センターの開設はけっこうだ。しかし、「広報いまり」三月号の表紙写真を見ると、衛生的であるはずの給食センターの従業員はマスクを使っていない。なぜか。マスク使用をお願いする。  
大川内町岩谷 一市民

その疑いのある場合には調理に従事することを禁止し、学校医の診断を受けさせその指示を励行させること。  
(二)調理従事者の身体・衣服の清潔保持につとめ、調理配食等の際は必ず清潔な白衣・ズキン等を着用させること。  
(三)調理従事者に対して、白衣をつけたまま便所に入らぬよう注意し、用便後・調理前・汚物取り扱い後・配



食前には十分に手を洗わせること。  
(四)PTAの会員などから調理等の手伝いを受ける場合にも上記に準じて扱うこと

通達は、特にマスク使用を義務付けておりませんが衛生上疑問視されたのもごもっともです。しかし、決められた時間内に調理するため休みなく立ち働いており、マスクをかけることができず、息苦しくなり作業能率がさがる

係からお願ひ

「声のひろば」への投稿には、住所・氏名を明記してください。ご希望があれば紙上匿名にします。

住所・氏名が不明ですと、投稿謝礼を送ることもできません。また、本紙に掲載しない場合もあります。

市教育委員会

川久保総務課長

▼眼鏡使用者はくもつて作業が困難になる  
▼味をみる場合しゃまになる  
▼機械・器具の騒音の中の調理指導・打ち合せ(分量指示・調理順序など)ができていないなどの問題があります。  
こういふことから、二万七千人を対象にしている東京練馬の学校給食センターをはじめ、わたくしたちが見学した先進地の各学校給食センターもマスクをかけていませんでした。  
なお、こんごも、味・量その他についても皆さんのご意見を聞かれてご疑問があれば、学校給食センター(電話三五〇四)へお電話ください。







# 子どもへ本を贈ろう

—5月1日～14日 子どもの読書週間—

毎年、5月1日から2週間、良書の普及と明るい子どもを育てる読書運動が展開されています。

新学期が始まってちょうど1か月また5月5日は「子どもの日」で、子どもへのプレゼントに本をどうぞというのがほんとうのねらいのようです。

子どもに対する読書指導は、幼児期・児童期・少年期・青年期と各発達時期に応じて行なわなければなりません、一般的には次のようなことがいえます。

※子どもの興味や力にふさわしい本を与える。子どもの心身の発達段階を無視して上級の本を与えるというようなことのないように注意する

※子どもの個性のひき伸ばしに役

## 農業開発

### 青年研修所開設

教育委員会と農業後継者対策協議会は農業開発青年研修所を開設します。

勇気とたくましい実行力をもった農業青少年を育成し、農業の近代化を進めるために開くものです。

学習の内容は、農業経営・稲作・畑作・農業機械・土木・果樹・畜産農業簿記など広くとりあげます。

学習方法は、講義や討議をはじめ実技指導・実習・視察・ホームプロジェクトなどを中心とします。

開設の要領は次のとおりです。

希望者は地区公民館へお問い合わせください。

▶開設場所 各公民館

▶学習時間 5月から2月までの10か月間・月に2回・午前9時から4時まで

▶入所資格 15歳から25歳までの農業に従事する青少年

立つよう読書をくふうする。また、漫画から偉人伝へ、童話から科学読み物へというように読書の領域を広げ、新しい読書興味を開発する。

※1日の生活に自主的な読書時間をもたせるようにし、また落ち着い

## 4年間続いている

### 親子20分間読書

大川小学校（重松次郎校長・児童数826人）は、4年前から親子20分間読書で本に親しむ習慣を身につけ親子がお互いに読みあい、話しあつて効果をあげています。

運動は2年生以上の希望者で会員制をとっています。会員は2年生以上712人のうち440人です。

子どもたちは、毎日のように本を借りだしています。家族といっしょに毎日読んでいるもの7パーセント、1か月のうち15日以上読んでいるものが27パーセントあり、1人で読ん

で読書できるような環境をつくつてやる。

テレビの普及によつて、一般に読書時間が減少しています。その減少は精神的不安定児に多く現われているといわれています。このテレビと読書の調和をはかってやることは、親としての重要な課題であり、読書による人格の形成をはかり、生活の力となる読書力を身につけさせるような適切な指導が必要です。

でいるものは11パーセントにすぎません。

この11パーセントは、家族がいそがしい・弟や妹がうるさい・みんなテレビを見るなどの理由をあげています。

これから読書運動をさらに普及していく計画ですが、忙しい家族がふえ子どもの読書時間がとれないのが悩みのたねです。

図書館は年2回ぐらい、親子20分間読書会報を発行して啓もうにつとめています。

## 1位は藤田美紀ちゃん

四月十九日に開かれた赤ちゃんコンクールの審査風景



しました。

①藤田美紀（下松島） ②森美樹子

（山代町） ③畑瀬喜久子（大坪町）

④栗原豊明（大坪町） ⑤岩永由加里

（脇田町） ⑥塚本清典（波多津町）

⑦諸石ゆかり（今町） ⑧原

口めぐみ（松浦町） ⑨原口善徳

（蓮池町） ⑩梶山芳弘（仲町）

春の赤ちゃんコンクールが4月19日、伊万里玉屋で開かれました。

コンクールには約60人が参加、まるまる太った赤ちゃんの泣き声や笑い声でにぎやかでした。

審査の結果、次の赤ちゃんが入賞



黒川町立目の開拓地に稚蚕共同飼育場ができました。

同地区は、稚蚕の共同飼育で蚕業を盛んにして、高冷地農業振興のパイロットの役割を果たすものと期待されています。

飼育場は、県市から30万円の補助をうけ、60万円で建てました。建物面積76平方メートルの鉄骨スレートぶきで、飼育兼蚕舎・大竜育箱・貯桑室兼調桑室などがあります。

同開拓地は、昭和21年入植した当初から15戸で甘しょ・麦作中心の畑作を経営していました。

いままでに、みのわせ大根・夏まきかんらんなどのそ菜特産地をめざしたこともありましたが、豊作・凶作が激しい上に価格変動も大きく連作による病害虫も多発したため、経営は苦しいほうでした。開拓地の農家も9戸に減りました。

そのため、昨年春、県蚕業指導所の指導で5戸が130アールの桑園をつくり、晩秋蚕104グラムを飼育したところ繭出荷319キログラム・収

入30万円の好成績をあげました。

この成績が、周辺農家に明るい希望を与え、ことしは養蚕経営戸数も13戸にふえ、桑園も430アールに増植、1,665キログラムの収蚕量を予

## 養蚕経営に成功

### 黒川町立目の開拓農家



桑園に追肥している御厨さんたち定めています。

現在、市農協は、養蚕経営の拡大を積極的に進めるため、黒川13戸・伊万里2戸・大川内2戸・山代11戸

からなる養蚕部会を設けています。市内の桑園面積は、黒川地区130アールなど165アールです。

関係機関は、養蚕振興のため、

○ 原野・開拓地・収益の少ない畑作地などを対象に、1集団5~7ヘクタールの養蚕主産地をつくり、生産性を高める。

○ 人手2人で1ヘクタール・年間収蚕量1,000キログラム・年4~5回飼育する。

○ 1集団に1か所の稚蚕共同飼育所と共同桑園を設ける。などの生産計画をたてています。

御厨勇さんの話（黒川開拓地の代表）当初、白菜・かんらんなどのそ菜も栽培したが思わしくなかった。茶栽培も寒さと塩害で失敗した。養蚕で成功した

能古見開拓の視察と県養蚕指導所の指導で養蚕にふみきつた。

昭和44年度までに桑園を10ヘクタールに拡張して、豊かな開拓地にするのが念願だ。



## 竹の古場放牧場

### 30ヘクタールに拡張

竹の古場放牧場が11ヘクタール拡張され、30ヘクタールになりました。4月10日、この放牧場に生後6か月から18か月の乳牛58頭を放牧しました。この58頭は、市内の酪農家から預託されたもので10月まで放牧します。

このほか、農協の乳牛7頭と昨年熊本県小国農協から購入したアンガス（無角牛）4頭がいます。

## 竹の古場のつつじ今が見ごろ

### 5日は素人のど自慢大会

竹の古場公園のつつじが見ごろになりました。5月中旬までは見られそうです。

公園の展望台からは、伊万里湾が一望に見わたせます。また、近くには、佐賀県一を誇る竹の古場放牧場もあり、レクリエーションにもってこいの地です。ぜひ一度はおでかけください。

5月5日（雨の場合は7日）は、この公園のつつじ祭りです。野だて俳句大会・素人のど自慢大会・写真コンテストが催されます。

当日は西肥の臨時バス（伊万里発10時）も運行します。

### 写真撮影大会

- △題材 竹の古場公園・つつじ園・伊万里湾展望・放牧場一帯で観光写真に利用できるもの
- △大きさ 白黒四つ切り・カラープリントキャビネット以上
- △応募方法 住所 氏名・題名を明記、枚数制限なし
- △送り先 市役所商工観光課
- △しめきり 5月20日
- △発表 6月上旬



# 市内での買物ふえる

## 市政モニターのアンケートから

商業振興対策についての市政モニターからの意見がまとまりました。  
この課題は、1年半前の課題と同じものにし、伊万里玉屋の開店が消費者の動向にどのような影響を与えたか、こんご、どのような対策が必要かを知るために出したものです。

◆ 昨年の盆やことしの正月の贈答品・日常の衣類や家具は、おもにどこで買ったか。

佐世保市など市外での買物がいちぢるしく減りました。この1年半にデパート玉屋の開店・商店の新改装などがあり、伊万里で質的・量的にまとまった買いものができるようになったためと思われます。

(買物したところ) (40年) (42年)

近所の商店	32%→40%
伊万里町の商店街	42 →53
佐世保市の商店街	16 →0
その他の市外商店	11 →7

◆ 多数のお客をするとき、食料

品は、おもにどこで買うか。

3分の2が伊万里町で、残りが近所の商店で買っています。

食料品類は、近くの商店で質・量とも消費者を満足させているようです。

しかし、前回の調査と比べると、近所の商店で50パーセント買われていたものが33パーセントに減少し、伊万里町の商店は39パーセントから67パーセントにふえています。

◆ 商店になにをのぞむか。

安いだけでなく、価格・品質ともに信用して買える商店であつてほし

いという意見が多く、正札販売の助行・専門店化を図ることなどがだされました。

また、店員の言葉づかい・接客態度の研修・店内の照明・買いやすいように店内を広くすることなどに力を入れよという意見でした。

◆ 商業振興の具体的対策にどんなものがあるか

玉屋と商店の共同仕入れはできないか。できないなら、商店同志の共同仕入れ・合理化・協業化の努力をしてほしい。

包装紙の魅力・配達積極化・買物相談部の開設・おたのしみ会・催しものなどデパート経営の長所を採用せよ。などの意見がありました。

いつも専門店化することが必要だと叫びますが、「わたくしは、デパートでは高級品は買わない」という意見もあり、一般商店は専門店を売る店としての特徴をだすべきでしょう。

### 市民病院の副院長着任 専門は外科

伊万里市民病院の副院長として、岡田博和医師(35歳)が5月1日付で着任します。

岡田医師は、山口医大を卒業、いままで、北海道厚生農協連合会山部厚生病院外科の副院長として勤務していました。専門は整形外科です。

市民病院は、昨年9月に退職した外科の吉村医師の後任が決まらず困まっています。



### 銀座商店街にも街路灯できる

伊万里町銀座商店街(深堀清会長・会員75人)に待望の街路灯が75灯設けられました。

この街路灯は、40ワットと20ワットの螢光灯をつけた赤い円盤型のしゃれたものでポールの上部につけられています。各商店の広告がついていないのも特色です。

総工費は360万円でした。

昨年末には、本町名店街にも60灯設けられており、商店街660メートルが非常に明るくなり、よるの買物・散歩に便利になりました。

### 食中毒の季節

これから気候が暖かくなります。食べものの取り扱いには十分気をつけなければなりません。

取り扱いは、新しい材料を清潔な手で料理し、清潔なうつわに盛ることが条件です。

この条件は、いつでもいえること

ですがとくにこれから9月ごろまでは、必ず守ってほしいものです。

遠足のお弁当・農繁期の保存食などを作るときは、細菌の繁殖を防ぐことを工夫しましょう。

冷蔵庫の過信も禁物です。

こどもさんにも食事まえに必ず手を洗わせましょう

### 無料法律相談所

▷こんどの相談日

5月19日(金)10時~15時

▷場所 市役所市民相談室

▷相談員 弁護士 松岡良俊氏



## 交通安全 ゼロを願って

5月22日から31日まで春の全国交通安全運動が行なわれます。

市内での事故発生状況を見ると、昨年1月から3月まで80件であったのがことしは3月までに110件発生しています。

運動期間中は、とくに

- 歩行者の安全な横断
- 安全な踏みきり通行
- 車両の安全運転
- 車両運行管理と安全運転の管理
- 車両の完全整備
- 交通環境の整備
- 事故被害者に対する相談活動の積極化を重点目標にしています。



人と車で混雑する江湖の辻付近の国道

### 3月中の交通事故発生状況

件数 38件 29件 (110件)  
 死者 0人 0人 (1人)  
 傷者 29人 35人 (78人)  
 太字は昨年同期、( )は42年1月～3月までの累計です。

## 特に注意しよう 国道江湖の辻付近

国道202号線二里町江湖の辻付近の交通が混雑しています。

特に、伊万里高校生1,300人と伊万里農林高生が登校する時間は、車両も多く非常に危険です。

昨年、前田電気側の側溝にふたをして歩道にしましたが、道路の幅員が6.5メートルしかなく、地元・伊高などから事故防止対策を要望されています。

警察は、横断歩道設置を県公安委員会に申請しています。市交通対策協議会も、国道事務所へ国道南側に歩道を設けるよう運動しています。

皆さんの家庭は、赤ちゃんが生まれると2週間以内に出生届けをだします。受け付けるのは、市民課出張所です。出張所受け付け分もすぐ市民課へ書類が回ってきます。

出生届は、受理し戸籍に登録するとともに住民登録も行ないます。そしてはじめて赤ちゃんも伊万里市民になります。

転入・転出の場合も市民課出張所に届けることになっています。小中学生などの子どもさんがいる場合の学校関係の手続きや国民健康保険加入などの手続きも自動的に市民課でできるような機構になっています。このほか、市民課は、市役所関係のほとんどの窓口事務を受けもつて



## 市民課

小中学校の「社会科」には、市政と関連する単元がたくさんあります。また一般市民のかたも郷土のあらましを知ることは、なにかにつけて便利と思います。

こういうことから、市民生活のなかの市役所という面から各課紹介をかね郷土の姿をお知らせします。

いますが、41年中の取り扱い件数は13万7,500件に達しました。戸籍・

住民票・印鑑・税証明などがおもなものです。

市民課は、窓口整備・年金・市民相談室の4係で構成し、職員は27人おります。

伊万里市が誕生した昭和29年から人口の動きをみると、8万3,354人が、現在6万6,306人です。この13年間に1万7,000人の減です。いまの人口数からみると、黒川・波多津・南波多・二里の4か町に住んでいた人が全部市外に転出したことになりました。

市誕生から現在まで、山代町29パーセント、大川町19パーセント・東山代町16パーセントなど炭鉱地帯中心に全市平均14パーセントの減少率です。

出生数は、昭和24年3,191人・29年2,177人が、41年には788人になりました。

死亡数も1,046人から561人に減っていますが、この5年間は横ばい状態です。そのため、自然増加(出生-死亡)はわずか227人です。

転入転出をみると、昭和37年は、3,199人の転出増でしたが、41年には企業誘致などからその差も縮まり転入4,053人に対し転出4,727人になりました。

41年中の結婚数は498件・離婚数は53件です。

## 人口の動き

区分	自然動態		社会動態		婚姻	離婚	人口(4月1日)
	出生	死亡	転入	転出			
昭和29	2,177	847	6,954	9,449	608	61	83,354
35	1,658	760	4,871	7,586	660	82	80,765
36	1,197	622	5,577	7,674	582	65	77,446
37	1,194	626	5,653	8,852	815	75	75,922
38	1,156	597	4,560	7,667	501	61	72,696
39	1,019	593	4,500	7,000	506	43	70,134
40	988	605	4,633	5,848	448	56	68,285
41	788	561	4,053	4,727	498	53	66,306



おかあさん  
つれていってね

腸パラチフス予防接種

▶日取りと場所

5月	場 所	接種の内容
8日	二里小	初回 3回
〃	大坪小	〃
15日	大川小	初回 1回・追加
〃	立川集会所	〃 〃
17日	黒川小	〃
〃	波多川小	〃 ・追加
18日	山代東小	〃 〃
〃	山代西小	〃 〃
19日	南波多小	〃 〃
〃	東黒川小	〃 〃
22日	大川小	初回 2回
〃	山代東小	〃
24日	黒川小	〃 ・追加
〃	南波多小	〃
25日	松浦小	初回 1回
〃	伊万里小	〃
26日	大川小	初回 3回
〃	山代東小	〃
29日	松浦小	初回 2回・追加
〃	伊万里小	初回 2回
30日	黒川小	初回 3回
〃	南波多小	〃

時間はひる1時30分から

▶対象者 初回は昭和38年4月1日

から昭和39年3月31日までに生まれたかた。

追加希望は、明治39年4月1日から昭和38年3月31日までに生まれたかた。

小児マヒ生ワクチン投与

▶対象者 昭和41年8月1日から42年1月31日までに生まれたかたと昨年11月に投与をうけなかったかた

追加投与は、昭和41年2月1日から41年7月31日までに生まれたかたと昨年11月に生ワクチンの投与をうけたかた

▶日取りと場所

5月	場 所	町 名
4日	山代出	山代町
〃	東山代出	東山代町
9日	波多津出	波多津町
〃	小島医院	黒川町
10日	二里出	二里町
〃	柳井町公	大川内・大坪
11日	婦人会館	伊万里・牧島
12日	南波多出	南波多町
〃	松浦出	松浦町
〃	大川出	大川町
23日	婦人会館	投与もれ

※時間はひる1時30分から2時30分まで。山代・東山代・柳井町公・婦人会館は3時まで

※黒川町立目地区と大坪町・蓮池町中井樋は婦人会館(11日)です。

占領軍から被害を受けたかたに特別給付金

占領軍の不法行為で被害を受けたかたに対して特別給付金が支給されます。

昭和20年8月15日から27年4月28日までに占領軍などから被害を受け障害給付金・遺族給付金・打ち切り給付金を受けたかたに支給されるものです。

▶請求期間 昭和42年2月28日から昭和45年2月2日まで

▶請求先 福岡市大手門2の15  
福岡防衛施設局

▶詳しいことは市役所総務課へお問い合わせください。

広報アンケートにご協力を

いま、「広報アンケート」をとっています。対象は、市内各中学校の1年生の家庭と、伊万里・大坪・大川内・牧島・波多津・二里・山代東の各小学校6年生の家庭約2,400世帯です。

こどもさんが調査用紙を持ち帰られます。5月10日までに学校へ提出してください。

伊万里茶市は  
朝日町通りで  
5月20日～24日

○壹万円 田代一茂(伊万里中学校教諭特殊学級研究発表の表彰記念として)

(S42・4・21現在)

○五千元 弘川誠三(瀬戸代町城 亡母エン)

○七千元 土井嘉津次(山代町城 亡母エン)

○壹万円 山口皓平(本町三丁目 亡母ミツ)

○参千円 相良せの(松島町 亡夫直)

○七千元 土井嘉津次(山代町城 亡母エン)

○壹万円 山口皓平(本町三丁目 亡母ミツ)

○参千円 相良せの(松島町 亡夫直)

○七千元 土井嘉津次(山代町城 亡母エン)

○壹万円 山口皓平(本町三丁目 亡母ミツ)

○参千円 相良せの(松島町 亡夫直)

○七千元 土井嘉津次(山代町城 亡母エン)

○壹万円 山口皓平(本町三丁目 亡母ミツ)

○参千円 相良せの(松島町 亡夫直)

○七千元 土井嘉津次(山代町城 亡母エン)

○壹万円 山口皓平(本町三丁目 亡母ミツ)

○参千円 相良せの(松島町 亡夫直)

○七千元 土井嘉津次(山代町城 亡母エン)

○壹万円 山口皓平(本町三丁目 亡母ミツ)

○参千円 相良せの(松島町 亡夫直)

○七千元 土井嘉津次(山代町城 亡母エン)

○壹万円 山口皓平(本町三丁目 亡母ミツ)

○参千円 相良せの(松島町 亡夫直)

○七千元 土井嘉津次(山代町城 亡母エン)

○壹万円 山口皓平(本町三丁目 亡母ミツ)

○参千円 相良せの(松島町 亡夫直)

○七千元 土井嘉津次(山代町城 亡母エン)

○壹万円 山口皓平(本町三丁目 亡母ミツ)



次のかたからご寄付をいただきました。厚くお礼申しあげます。(敬称略)

社会福祉事業費へ

▼香典返しを寄付

○参千円 古賀薫(波多津町中山 亡父徳四郎)

○五千元 馬場勝義(大川内町大川内山 亡父柳造)

○参千円 小松とみ(大坪町白野 亡夫作太郎)

○七千元 木原喜代治(大川内町小石原 亡妻初江)

○五千元 野田良美(立花町東町 亡父順作)

○壹万円 井元トメ(上土井町 亡夫伸太郎)

○壹万円 山口皓平(本町三丁目 亡母ミツ)

○参千円 相良せの(松島町 亡夫直)

○七千元 土井嘉津次(山代町城 亡母エン)

○壹万円 山口皓平(本町三丁目 亡母ミツ)

○参千円 相良せの(松島町 亡夫直)

○七千元 土井嘉津次(山代町城 亡母エン)

○壹万円 山口皓平(本町三丁目 亡母ミツ)

○参千円 相良せの(松島町 亡夫直)

○七千元 土井嘉津次(山代町城 亡母エン)

○壹万円 山口皓平(本町三丁目 亡母ミツ)

○参千円 相良せの(松島町 亡夫直)

○七千元 土井嘉津次(山代町城 亡母エン)

○壹万円 山口皓平(本町三丁目 亡母ミツ)

○参千円 相良せの(松島町 亡夫直)

○七千元 土井嘉津次(山代町城 亡母エン)

○壹万円 山口皓平(本町三丁目 亡母ミツ)

○参千円 相良せの(松島町 亡夫直)

○七千元 土井嘉津次(山代町城 亡母エン)

○壹万円 山口皓平(本町三丁目 亡母ミツ)

○参千円 相良せの(松島町 亡夫直)

○七千元 土井嘉津次(山代町城 亡母エン)

○壹万円 山口皓平(本町三丁目 亡母ミツ)

○参千円 相良せの(松島町 亡夫直)

町中通 亡父円太郎

▼篤志寄付

○参百円 匿名(伊万里局 消印)

○壹千七拾五円 伊商定時 制田三年二組一同

教育振興基金へ

▼香典返しを寄付

○壹万円 幸松茂樹(山代町久原二区 亡父栄七)

○五万円 江口高治(松浦町桃の川 亡父吾市)

○貳千円 堤政信(松浦町下分 亡妻久美子)

○壹万貳千円 松尾須直(波多津町中山 亡父兵助)

○壹万円 田中弥助(波多津町 亡母クラ)

○五千元 友広竹子(下土井町 亡母松尾エキ)

○五千元 浦川信夫(東山代町脇野 亡父安左エ門)

○壹万円 藤本リキ(大川内町大川内山 亡夫富市)

▼篤志寄付

○五千元 高木豊子(二里町江湖の辻 県外転出のため)

○壹万円 田代一茂(伊万里中学校教諭特殊学級研究発表の表彰記念として)

(S42・4・21現在)